

【松山友佳子・公式レポート】 結婚相談所のカウンセラーが教える、 あなたの婚活力を上げる26の秘密



あなたも不思議に思いませんか？

とくに美人というわけでも、スタイルが良いわけでも、若いわけでもないのに、すてきな男性を射止めた女性は少なくありません。

いったいどうやって？

このレポートではそんな婚活の秘密をお話しています。

さあ、あなたも本当の婚活力を手に入れてください。

きっとあなたの人生も大きく変わるのではないのでしょうか・・・

はじめに

国立社会保障・人口問題研究所によると、2015年時点での未婚率（50歳時の未婚割合）は男性が23.4%、女性が14.1%。これが2020年（推計値）になると 男性が26.6%、女性が17.8%に上昇します。

つまり男性の4人に1人が、女性の6人に1人が結婚しないということです。

ところが婚活会社が実施する調査では未婚者の9割が結婚願望を持っていることがわかっています。

今まであなたは「価値観やライフスタイルが変化したので結婚しない人も増えてきた」そう思っていたかもしれません。

でも違います。本当は結婚したいのに結婚できない。だから一生独身でいる。これが真実なのです。

あなたはどちらでしょうか？

結婚したい？ それとも結婚したくない？

はっきり申し上げると、今の時代、本気で婚活しないと結婚できません。誰かと自然に出会って、いつか自分も結婚できる、そんな時代はもう終わりました。

もし結婚したいのであれば、このままレポートを読み進めてください。あなたの婚活力が上がり、幸せな結婚に近づくことをお約束します。

結婚相談所カンパネラ 代表 松山友佳子

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物であり、このレポートの権利は結婚相談所カンパネラに属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部または一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートに書かれた情報は作成時点での著者の見解です。著者は事前の許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万が一、不正確な情報等がありましても著者並びにパートナー等の業務提携者は一切の責任を追いません。また、このレポートを利用することにより生じた、いかなる結果につきましても著者並びにパートナー等の業務提携者は一切の責任を負いません。

【推奨環境】

このレポートに記載されているURLはクリックすることが可能です。もし、できない場合は最新の Adobe Reader を下記サイトよりダウンロードしてください。（無料）

↓↓↓

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

【発行元】

- 結婚相談カンパネラ
- HP : <https://campanella.fun/>
- 連絡先 : campanella@able.ocn.ne.jp

目次

はじめに	1
【著作権について】	2
【推奨環境】	2
【発行元】	2
目次	3
秘密1. 大切なのは実年齢よりも見た目年齢	5
秘密2. どんどん恥をかいて失敗する	6
秘密3. 質問の質を意識する	7
秘密4. 負けたのは婚活力。容姿や年齢ではない。	7
秘密5. バッグの中にハンカチを2枚入れておく	9
秘密6. ソーイングセットを持ち歩く	9
秘密7. 第一印象で好感を持たれる3つの条件	10
秘密8. 第一印象の10秒マジックを使う	10
秘密9. 下見する	11
秘密10. 手をいつもきれいにしておく	12
秘密11. 5分前に行動する	13
秘密12. コートはレストランの外で脱いで、レストランを出てから着る	13
秘密13. 派手な足音をさせない	14
秘密14. 「ながら歩き」をしない	14
秘密15. エレベーターでは会釈をしながら先に降りる	15
秘密16. 脚をそろえて座る	16
秘密17. 人前で、首より上にさわらない	17
秘密18. 人と会うときにスマホはテーブルの上に置かない	18
秘密19. お見合いや婚活パーティーの最中にLINEをチェックしない	18
秘密20. 音を立てない	19

秘密21. 「私」はなく、「あなた」の目線で会話する	20
秘密22. 相手の心遣いに気づく	20
秘密23. 傾聴に徹する	21
秘密24. スープの音を立てない	22
秘密25. いきなりお皿に欲張らない	22
秘密26. 後ろ姿に視線を感じられるように	24
最後に	25
追伸)	25

秘密1. 大切なのは実年齢よりも見た目年齢

「男の人は若い女の人がいいんでしょう？」

たしかに、そういう男性は多いです。

でも、そこにこだわるのはそれ以外の判断基準を持っていないからとも言えます。ところが写真を見たり、実際に会ってみて、考えを大きく変える男性は少なくありません。

つまり、本当に大切なのは年齢が若いことよりも、若く見えることなのです。

たとえば、「20歳に見える40歳」と「40歳に見える20歳」では、どちらの女性が選ばれるかという、たいていは「20歳に見える40歳」です。

では、どこで若く見られるかというその人の所作や立ち振る舞いです。

キビキビと動けば澆刺（はつらつ）として見えますし、「よっこいしょ」と立ち上がればオバサンに見えるのです。

オバサンはテーブルに手をついて立ち上がったたり、かけ声をかけて自分を奮い立たせたり・・・（ひょっとして、ドキッとしましたか？）

あなたは背筋をピンと伸ばして微笑みを絶やさないようにしましょう。若く見えるかどうかは、あなたの所作や振る舞いで決まります。

それでも年齢が、結婚相手の絶対的な基準になるような人とは距離を置きましょう。たとえ今が若くても、みんな必ず歳をとっていくのですから。

秘密2. どんどん恥をかいて失敗する

結局のところ、婚活力は磨くものではなく磨かれるものです。

もちろん、服装に気を配ったり、上手にメイクできるようになって女らしさに磨きをかけておくのも大事です。

でも本当に必要なことは、実際にお相手と言葉を交わしたり、お相手を感じたあなたの印象から気づくことが多いのです。

受験勉強に例えると、入学試験に合格するために、学校で授業を受ける、塾に通う、家で勉強するといった準備（受験勉強）をしますが、合格に必要な学力がつく決定的なタイミングは模擬試験を受けたときです。

模擬試験で、自分に足りないところや弱いところをあぶり出しているのです。弱点がわかるから、対策することができて、着実に学力をアップさせていけるのです。

これは婚活でも同じです。うまくいかないとわかるのも大収穫です。異性を前にして、恥をかいて失敗したときほど婚活力は磨かれるのです。

だから恐れずに前に進んでほしいと思います。

本当に怖いのは、傷つくことを恐れて一生独りでいることではないでしょうか。

秘密3. 質問の質を意識する

お見合いや婚活パーティーで誰もが使うような定型文だけでなく、あなたの印象が強く残るような質問を用意しておきましょう。

そのときに意識してほしいのが質問の「質」です。

質問の質で「あなた」が伝わりますし、出会いの質も決まります。

たいていの婚活者は自分が問いかける質問の質なんて意識していません。知りたいことを質問する。ただそれだけです。

- 趣味は何ですか？
- お仕事は何ですか？
- 休日はどのように過ごしますか？

このようなプロフィールを見れば済むような質問を繰り返している人もいますが、それでは「大勢いる婚活者の中のひとり」から抜け出せません。

それよりも「子どもの頃、将来の夢は何でしたか？」とか「何がきっかけで今のお仕事を選ばれたのですか？」「どんなところにやりがいを感じますか？」のほうが、その人の価値観や感性がわかります。

口下手な男性でも、自分の仕事のことなら割としゃべりやすいものです。

なんか、採用面接みたいです。でも、あなたのパートナーに採用するという意味ではまったく同じです。

秘密4. 負けたのは婚活力。容姿や年齢ではない。

- かわいくないから
- スタイルがよくないから
- 若くないから

これは結婚できない女性が挙げる3大理由です。

お見合いがうまくいかなかったり、婚活パーティーでカップルになれないのはどれかが原因だと考えています。

「結局、男性が好きなのは、かわいくて、スタイルがよくて、若い女性なのよ」となるわけです。

もしあなたもそう思っているのであれば、あなた自身がそういう価値観の中に生きています。

でも本当にそうでしょうか？

世の中の結婚している女性は全員、かわいくて、スタイルがよくて、若いのでしょうか？ そういう人しか結婚できないのでしょうか？

もうおわかりですよね。
決してそんなことはありません。

男性が結婚相手を選ぶ理由で多いのは、家庭的、いっしょにいて楽しい、ラク、ホッとする、安心できる、癒される、趣味が同じ、お互いを高め合える、精神的な支え・・・

まだまだたくさんありますが、これらを一言でまとめると「人間的な魅力」です。

つまり、「婚活力」とは「人間的な魅力」ではないのでしょうか？

さあ、このままレポートを読み進めてください。

あなたの婚活力を上げる残りの秘密についてお話しします。

秘密5. バッグの中にハンカチを2枚入れておく

一枚は自分用、もう一枚は誰かのためにです。

自分用は自分で使いますから、そのほかに、いざというときに誰かの役に立つようにハンカチをバッグの中に入れておきます。

それがアイロンのきいた真っ白なレースのハンカチで、困っている人にサッと差し出せたらすてきだと思いませんか？

こんな心づかいを「あなたらしさ」にしてください。

秘密6. ソーイングセットを持ち歩く

針と糸、小ばさみに安全ピン・・・

かわいいソーイングセットをバッグに忍ばせておきましょう。

それだけでちょっとした自信につながりますし、いざというときに誰かの役に立ちます。

それがお見合いや婚活パーティの場であれば・・・お相手のあなたを見る目も変わりますし、そのように見られている自分に対して、あなたはもっと自信を持てるようになります。

こういうときにあなたの女らしさが断然光るのです。

秘密7. 第一印象で好感を持たれる3つの条件

第一印象をよくする「身だしなみ三原則」というものがあります。

1. 清潔感
2. 上品さ
3. 控え目

清潔感はそのまま信頼につながる、人間関係の基本です。

婚活の場において、メイクや装いのセンスは異性の目をとらえる大事なポイントです。派手さや高級感はありません。それよりも清潔感を心がけて、控えめなぐらいのほうが好感度が高くなります。

しぐさやくせ、姿勢や身のこなし。こうした振る舞いやマナーはあなたの人柄を伝えています。スマホにさわるくせやコーヒーをすする音にも心を配れるといいですね。

秘密8. 第一印象の10秒マジックを使う

アイコンタクトに3秒、言葉のコンタクトに7秒。合わせて10秒。

このわずかな時間を大切にすることであなたの第一印象は確実に変わります。

人の第一印象は表情、しぐさ、服装などの視覚に訴える部分で55%が、話し方や声のトーンなどの聴覚で45%が決まります。

これから何度も会うような相手であれば最初の失敗を挽回することもできますが、婚活の出会いは一期一会です。

婚活の第一印象で良い印象が残っている人はこんな人です。

- 先にあいさつしてくれた人
- 明るい感じで話す人
- 笑顔がやさしい人
- 歯がきれいな人
- 清潔感のある服装の人

わずか10秒ですが、人生を大きく変える10秒です。

秘密9. 下見する

はじめてのお見合いや慣れない婚活パーティほど、前もって現地を下見するか、早めに到着して場の雰囲気慣れておきましょう。

どんな人と会うのか？

その人が私の結婚相手になるのか？

そう思うと、たいていの方は緊張します。人生を左右するかもしれないのですから、当たり前ですよ。

でも、緊張し過ぎて頭の中が真っ白になってしまい、いつもの「あなた」が出せなくなってしまうのは困ります。

そのときに有効なのが、出会いの場を下見しておくという方法です。

場の雰囲気に少しでも慣れておいたほうが、いつもと違う環境からくる緊張を減らすことができますよ。

秘密10. 手をいつもきれいにしておく

手は私たち人間が持つ最高の道具です。これだけ多機能の働きができる道具はめったにありません。

便利な道具で使う機会も多いですから、つねにお手入れしたり、きれいにしておかなければいけません。

乾燥してカサカサになっていたり、フライドポテトを食べた後のような手では残念なことになります。

おしゃれなレストランの磨き上げられたグラスにベタベタと指紋がつくのは大減点ですし、どのデートで最初に手をつなぐかわかりませんからね。

だからちゃんと保湿して色つやに気を配ったり、爪の長さやネイルにも心を配りましょう。

ちゃんとしたところのホテルマンは常にポケットにクロスを忍ばせていて、気がつけばお客様の手が触れるところを拭いています。

指紋がついているだけで、ホテルの格もお客様の信用も一気に下がるからです。

婚活も同じです。「あなた」を下げないように、手をいつもきれいにしておきましょう。

秘密11. 5分前に行動する

そんなの当たり前じゃない。

そう言い切れるあなたは素晴らしいと思います。

もしそうでなければ、5分前行動を厳守してください。

待っている人には余裕があります。
遅れてきた人には余裕がありません。

相手を待たせても、ぜんぜん平気という人は結婚できません。

これはすこし言い過ぎでしょうか・・・

秘密12. コートはレストランの外で脱いで、レストランを出てから着る

なぜレストランの外なのでしょう？

答えは簡単で、脱いだり着たりするときにホコリが舞うからです。

レストランですから店内には食事をしている人がたくさんいます。そこへ、外から持ち込んだホコリをバサバサやったら・・・

「外は寒いから」とするのか、それとも周りの人を気づかえるのか。

この差は大きいと思いませんか？

秘密13. 派手な足音をさせない

足音美人と足音不美人。

歩き方にも「あなた」がはっきりと出ます。

足音が美しい人は必要以上にヒールの音をさせません。

きちんとつま先に体重を乗せているからです。反対に、かかとに体重を乗せているとヒールが地面に着くたびにカンカンカンカン大きな音を立てるのです。

ヒールの音を鳴らさないようにするのは「歩き方」です。

きちんと歩けば足も痛くなりません。痛くなるのは足をかばいながら歩くからです。つま先に体重を乗せることで着地のバランスもよくなるので足への負担を減らせるのです。

低いヒールは歩きやすいように見えますが、着地に神経を使わないので、かえって姿勢が崩れてしまい、足に負担をかけることになります。

太いヒールも同じです。太いヒールはどこにでも体重が乗るので、結局は着地のバランスが取りづらくなるのです。

ハイヒールはいい女の条件に上げられることが多いですが、そのような理由からなのです。

秘密14. 「ながら歩き」をしない

これは社会のマナーとしても守るべきところ、「ながら歩き」をしないでください。

「こっちにぶつかってきたらどうしよう・・・」

スマホをイジリながら歩くのはとても危険ですし、周りの人を不安や不快にします。

コンビニやスーパーのレジで、スマホで話しながら会計するのもNGです。

スタバのレジ待ちで、LINEやメールを打ったりするのも気ぜわしい感じがします。

「ながら」の人は、並んで待っているときに何もしていないことに耐えられません。反対に、何もしていないで待てる人は落ち着いた感じがするので、空気感がよくなります。

接客する立場で見るとよくわかるのですが、並んでいる姿で「感じのよい人」と「そうでない人」がはっきりと別れます。

試しにあなたも行列を観察してみてください。

秘密15. エレベーターでは会釈をしながら先に降りる

お見合いの前でも後でも、婚活パーティーの会場入りでも、いざデートのシーンでも、エレベーターを使うことは多いでしょう。

そのときの所作も誰かに見られています。

基本的に、開いた扉を押えて（ボタンを押して）先に女性を降ろすのは男性の仕事です。いわゆるレディーファーストですね。

ここは日本だよ。そう思われる方もいらっしゃるかも知れませんが、米国や欧州ではレディーファーストの習慣があるので、最初に女性が降りるのが基本です。

反対に、女性が男性に「お先にどうぞ」とするのは紳士の心づかいを侮辱するような態度なのです。

そんなマナーを心得た女性は、知らない人であっても扉を開けてくれる人に必ず気づくので降りるときには軽く会釈を送ります。

やはりあなたには、あなたを大切にしてくれる男性を選んでほしいですし、それに応えるあなたであってほしいと思います。

秘密16. 足をそろえて座る

見えないからといって油断をせずに、足をそろえて座りましょう。

じつはほかの婚活者と差がつくのは立っているときよりも座っているときのほうが多いです。

ちょっと試してみてくださいののですが、足をそろえて座るには筋力が必要です。数分ならできても数十分ともなると、けっこう大変です。

正しい姿勢で座るには腹筋も使いますし、腰にも負担がかかります。

だから、たいていの人は楽な姿勢を求めて脚を投げ出したり、背もたれに体重をかけて座ります。

そうすると、首が縮こまり、手が短くなり、背中丸まってしまい、胸も下がって、顔の筋肉まで下がってしまうのです。（姿見の前で比べてみてください）

このような所作は一朝一夕で身につくものでもありませんが、習慣にしてしまえばライバルに比べて一歩も二歩もリードするはずですよ。

イスには浅く腰掛けるくらいがちょうどいいのです。

必要なときにサッと立ち上がれますし、動きがよくなるので見た目年齢も大いに若返りますしね。

秘密17. 人前で、首より上にさわらない

おしゃれなイタリアンですごくきれいな女性を見かけたのですが、ずーっと髪の毛を指でクルクルしていました。なんか、とても残念なものを見てしまった気分です。

女優さんでもアナウンサーでも、好感度の高い女性ほど、人前では決して首から上には手を触れません。

入ったレストランで、ずっと自分の顔をなでていたスタッフが料理を運んでくるのは絶対にイヤですよ。

では洋服屋さんで、頭をボリボリ搔いていた店員があなたの買ったワンピースを包みはじめたら？

ではパン屋さんで、目をしきりにこすっていた店員が焼きたてパンを運んできたら？

もうこれくらいでいいですよね。

秘密18. 人と会うときにスマホはテーブルの上に置かない

ふだん何気なく、机やテーブルの上にスマホを置く人は多いと思います。これが人と会っている場では大変なマナー違反になります。

誰かと会うのは話があるからですよ。ましてや婚活の出会いともなれば・・・

マナーモードにしてバッグの中にしまい、相手との会話に集中できるようにしておきましょう。かかってきた電話に対応するのは目の前のお相手にとっても失礼です。

もしかかってくる予定があるのであれば、「ごめんなさい。もしかしたら、急ぎの電話がかかってくるかもしれないの」と一言断っておくくらいの心づかいはほしいところです。

秘密19. お見合いや婚活パーティーの最中にLINEをチェックしない

まさか、そんな人いるの？

そう思われたなら大丈夫ですね。

なかには大事なお見合いや婚活パーティーの最中にLINEやメールをこっそりチェックしている人がいるのです。

気がつかれないだろうと思っているのは本人だけでお相手や周りの人にはバレバレです。

秘密20. 音を立てない

どこかの国のことわざにこういうものがあります。

世の中には幸せな三つの音がある。

一つ目の音は、夜、夫が静かに本を読んでいる音

二つ目の音は、そばで妻が静かに針を動かしている音

三つ目の音は、そのそばで子どもが無心に遊びたわむれている音

私たちは毎日いろいろな音に囲まれています。

携帯電話の音、ドアを開け閉めする音、歩くときの靴の音、コーヒーをすする音、椅子を引くときの音、台所の片づけの音、洗濯機の回る音・・・

他人がたてる音は気になっても、自分のたてている音にはあまり気がつかないものです。

音はそのもののたてる音であると同時に、その音をたてる人の心づかいを表すものでもあります。

誰かの心地よい空間を邪魔しないように、必要な音とそうでない音があることに敏感になりましょう。

鳴るはずの音を鳴らさない人は周囲に心づかいのできる、婚活力が高い人と言えます。

何かを置くときにカチャンとか、ドスンといった音がすると何となく下品に聞こえますが、ティーカップをソーサーの上にスッと置けるとそれだけで所作が伝わります。

これにはちょっとしたコツがあって、2段階のアクションでスマートな振る舞いになります。あなたも試してみてください。

モノを置くときに、まず直前で1回動きを止めて、次にそっと置きます。ねっ、簡単ですよ。

これは誰かに何かを手渡しするときにも使えます。

渡したいものをドンッと渡すよりも2段階で渡したほうが受け取り手に衝撃が伝わりません。

ふだん、あなたも無意識のうちにやっているかもしれませんが、意識して行くと所作としてとても美しくなりますよ。

秘密21. 「私」はなく、「あなた」の目線で会話する

会話美人は誰からも好かれます。

会話美人は会話をするとき「私が、私が」と自分のことばかり話さずに、「あなたは？」と相手の話に興味を持ち、会話を盛り上げるからです。

人は自分の話を熱心に聞いてくれる人に好感を持ちます。聞く方が熱心だと、話す方もいっそう話に熱が入ります。

そういうときにも、お相手のモノの考え方や価値観も見えてくるものですよ。

秘密22. 相手の心づかいに気づく

相手の心づかいに気づけるかどうか、とても大切です。

はじめてのお見合いや不慣れな婚活パーティーで一生懸命なときほど、そういうことに気が回らなくなるものです。それではお相手の人柄や、お相手からの大事なシグナルを見落としてしまうかもしれません。

ある老舗の料亭では、仲居さんは料理を置くときに一度、お客様に向けてすこしだけ斜めに置きます。それからその斜めに置かれた料理をお客様にまっすぐに向けるようにします。

どうしてだと思えますか？

もちろん、所作を仕込まれたプロの仲居さんですから一発でぴたりと置けるのですよ。それをわざわざ斜めに置いてから直すのです。

これは仲居さんの「あなたに合わせました」という心づかいです。

お見合いや婚活パーティーの場でも「もしかして、こういうことかも」と察することができるのも婚活力だと思うのです。

秘密23. 傾聴に徹する

男性は女性にカッコいいところを見せたいものです。もっと言うと、認められたい、尊敬されたいのです。

お相手の話が始まったらあなたの取るべき姿勢は「傾聴」です。傾聴に徹しましょう。

もし、お相手が間違っただけを言ったとしても傾聴です。

あなたを侮辱したり、あなたに対する敬意が失われていないのであれば、そのまま聞き流すことです。

わざわざ間違いを指摘して、言い直す必要はありません。

お相手のプライドを傷つけることになりませんから。

ふたりがこれからも良い関係が続けるのであれば、ここでのちょっとした間違いなんて、この先いくらでも訂正するチャンスはありますからね。

秘密24. スープの音を立てない

「お見合いの席で、彼女のスープを飲むときのマナーがとてもきれいで、ああこの人すてきだなと思って・・・」

そう結婚のきっかけを話してくれた男性会員さんがいらっしゃいます。

食べる、飲むといった行為は生活の匂いが出やすいところです。いっしょに暮らしていくうえで大事なところですよ。

ホテルのレストランでお見合いをすると、食事はコースになることも多いかと思いますが、大事な場面では食べ方のむずかしい料理は注文しないのが鉄則ですよ。

音の出るものは恥ずかしいし、はねるものは洋服にしみがついたりします。ふだん食べ慣れないものほど、信じられないミスをしがちです。

このあと食事になるからと、あまりお腹を空かせて行くのは避けましょう。おにぎりひとつ、パン一個でもお腹に入れておくと所作に余裕が出てきますよ。

秘密25. いきなりお皿に欲張らない

ビュッフェスタイルの婚活もあります。

たしかに美味しそうな料理がたくさん並んでいるとワクワクするものですが、ビュッフェは会話を楽しむための食事です。

ましてや婚活。言うなれば、会話がごちそうです。

それなのに料理を山盛りにする人がいます。

「このお肉、美味しそう！」

「エビチリは大好物なの！」

「プリンも早めにとっておこう！」

こんな具合に、何から何までたくさん盛られたお皿は見栄えのいいものではありません。

基本的に、ビュッフェの料理は何回にも分けて取るのが正解です。

もう覚えましたね。これからは「何回料理をとりに行ってもいいんですか？」とお店の人に聞くのもダメですよ。

ビュッフェ慣れした異性からも「この人はいつも、1回盛りきりみたいなところへ行っているんだな」と笑われてしまいます。

誤解のないように言っておきますが、1回盛りきりの店が悪いのではなく、場に合わせて振る舞えないことが恥ずかしいのです。

もう一度言います。

ビュッフェでは、一度にたくさんの料理をお皿に載せるのではなく、何回にも分けて載せるのが正しいマナーです。

迷ったり、逆流するのもマナー違反です。

迷いはビュッフェ渋滞の原因になりますし、逆流するとほかの人とぶつかって熱いスープをひっくり返したり、大惨事になりかねません。

まず最初に、何を食べるか、頭の中でサッと献立を決めておくとスムーズに料理を盛っていただけますし、本来の目的の婚活にも集中できるようになります。

秘密26. 後ろ姿に視線を感じられるように

さあ、いよいよあなたの婚活力を上げる秘密も最後の秘密になりました。

最後にお伝えしたいことは「召使いにとって英雄はいない」ということです。

後ろ姿にはその人の本音が出ます。いつ、どこでも油断は禁物です。

「まさか、こんなことを見られるなんて思いもしなかった」

そうならないように、ふだんからちょっとした場所での振る舞いに気をつけましょね。

たとえば、

- トイレで順番を待っているとき
- 駅のホームで電車を待っているとき
- 電車のなかで座っているとき
- 買い物のレジを待っているとき
- 銀行のATMで順番を待っているとき

最後に

世の中に「婚活力」という言葉もすっかり定着しましたが、結婚というのは男女が真剣に向き合い、お互いの人生に寄り添うということです。

だから結婚できるかどうかは、人としての魅力があるかどうかであり、あなたが準備しておくのは「いつ、どこで、だれに」見られても良い印象を与えられる力だと思うのです。

いつもはずぼらな人だってお見合いの席や婚活パーティーの場ではかなり頑張ります。でも結局は、その場かぎりの頑張りで。

でも本当に必要な頑張りは、じつはいい女の条件だったり、性別を超えて人としての魅力だったりします。

それはただ結婚するだけでなく、幸せな結婚生活を維持していくのにも大切なことではないでしょうか。

このレポートでお伝えしたことが、きっとあなたの人生を大きく変えてくれると信じています。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

——松山友佳子

追伸)

あなたはいつ、自分の人生を変えたいですか？

一か月後？

半年後？

それとも一年後？

私なら「今すぐ」です。

あなたも幸せな結婚をしたいのであれば待たないでください。結婚も人生も自分からどれだけ幸せを求めていくかで決まっています。

私はあなたに自分の人生をムダにしてほしくないと本気で思っています。

(それがときとして、厳しいアドバイスになるかもしれませんが、)

本気で結婚したいのであれば、こちらからお声をかけてくださいね。

(まずは無料カウンセリングからお試してください)

↓↓↓

campanella@able.ocn.ne.jp